

三鷹駅南口中央通り東地区再開発ニュース

第 54号

(令和 6年1月発行)

発行：三鷹駅南口中央通り東地区再開発協議会
連絡先：(事務局)UR都市機構 東日本都市再生本部
事業推進部 三鷹都市再生事務所
TEL 0422-70-0556

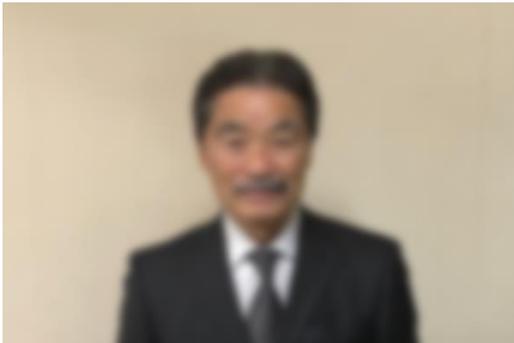


トピックス

再開発協議会会長 ご挨拶
UR都市機構三鷹都市再生事務所長 ご挨拶
再開発協議会第97回勉強会のご報告



再開発協議会会長 ご挨拶



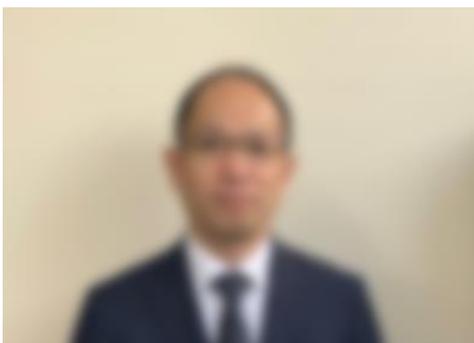
再開発協議会会長の橋本博司です。

昨年は、三鷹市より示された「“子どもの森”基本プラン」を受けて、まちづくりの議論が行われました。また、河村市長がまちづくり及び再開発事業の推進を掲げ市長選に当選し二期目を迎えられ、今年はより一層まちづくりの議論が活発化されることが期待されます。

昨年の10月18日に開催された第97回勉強会では、ワークショップ形式でまちの過ごし方に関する意見が交わされ、参加者からは、様々な視点について活発な意見を聞くことができ有意義な会になったとの声があがっています。

今年も地権者・三鷹市・UR都市機構が一丸となって再開発事業を推進していければと存じますので、引き続き皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

UR都市機構 三鷹都市再生事務所長 ご挨拶



UR都市機構 三鷹都市再生事務所長の守屋昌宏です。

昨年は、勉強会を中心としたまちづくりの議論の中で、地権者・関係者の皆様から多くの意見を頂戴することができました。それらを踏まえた再開発の実現に向けて、三鷹市と密に連携しつつ、地権者及び関係者の皆様とも協議・調整を推進してまいります。

今年も、再開発事業の実現に向け、皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

再開発協第97回勉強会のご報告

去る令和5年10月18日、再開発協議会第97回勉強会が開催されました。

勉強会では「“子どもの森”基本プラン」の具体化に向けた第一歩として、三鷹に住む人や三鷹を訪れる人のまちの「過ごし方」「使い方」をテーマに、ワークショップ形式で意見交換を行い、その後、それぞれのグループの代表者がグループ内で出た意見のまとめの発表を行いました。

参加者の間では活発な意見交換が行われ、中でも三鷹ならではの緑やイベントの開催に関わる意見が多く見られました。

三鷹市・URからは、今後も様々な形で地権者及び関係者間の意見交換を活発に行える場を用意していきたいとの説明がありました。

主な意見

多く出た意見

日用品が買える	ベンチ（木陰）	休める場所
三鷹らしさ	子供と行ける	静けさと安心する場所
季節を感じる	土いじり、花壇	ジブリ目的

キーワードの抽出

みどり・自然・
季節を感じる

特徴的な意見

季節を感じるイベント	環境体験ができる
体験型イベントが中心となる	農業体験・ものづくり体験
広場を利用したイベント開催	昔ながらの遊びができる
子どもだけで参加できるイベント	体験とまちの紹介、 情報発信の仕組み
地域イベントで遊ぶ	

イベント・体験・情報

空間・景観につながる意見

広場に面したフードコートを利用する （子どもがいても安心）	小さい子を連れた親子や 高齢の方が過ごしやすい場
三鷹にしかない 静けさと安心する場所	音楽が聴ける、 演奏できる空間

ファミリーで過ごす空間
落ち着いた環境

ワークショップの様子

